

NEWS RELEASE

2023年9月27日
株式会社リファインバースグループ

台湾の海洋委員会が主催する海洋ゴミに関するワークショップ “Local Solutions to APEC Marine Debris”にて講演いたしました

リファインバース株式会社（本社：東京都千代田区／代表取締役社長：越智晶）では、海洋汚染問題の原因の一つともいわれている廃漁網をリサイクルしたナイロン樹脂「REAMIDE®(リアミド)」を製造販売しており、環境問題の解決に積極的に取り組んでいるさまざまな企業と協業してまいりました。

この度、アジア太平洋経済協力機構（APEC）の正式メンバーである台湾の海洋委員会が主催する海洋ゴミに関するワークショップ “Local Solutions to APEC Marine Debris”（執行組織：金属工業研究開発中心）において、講演者として代表取締役社長の越智が招待され、当社が取り組む廃漁網等から再生樹脂を生み出すREAMIDE®の取り組みを紹介しました。

本集会には、カナダ、インドネシア、日本、タイ、米国、ベトナム、オランダ、中国を含む8か国から政府代表、産業界、民間セクターを含む21名の著名なゲストが参加し、「イノベーションとテクノロジー」「コミュニティ参加」「クロスボーダーソリューション」の3つのテーマを軸にワークショップが開催され、海洋ゴミ問題解決のために積極的な意見交換が行われました。

講演では大規模大量生産型の循環モデルではなく、廃棄物が発生する場所で再生処理を施し、その各地域に価値を生み出す地産地消型のコンパクトな循環モデルが今後のサーキュラーエコミーには不可欠であると述べ、講演後は参加者から多数の質問をうけ、当社取り組みへの関心の高さが伺えました。



当社は、今後も多岐多様な企業と協業し、廃漁網やエアバッグのリサイクルに限らず、リサイクル素材の高付加価値化を実現する材料開発・用途開発を進め、サステナブルな社会の実現を目指してまいります。

※「REAMIDE」、「リアミド」は、株式会社リファインバースグループの登録商標です。

【お問合せ】

株式会社リファインバースグループ 経営企画部
東京都千代田区有楽町 2-2-1
TEL : 03-6281-4879 FAX: 03-6800-5688